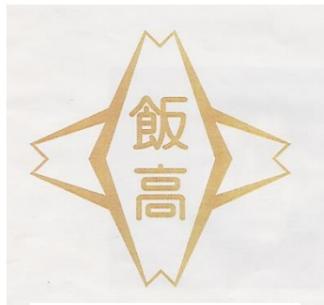


まちづくり会報

平成28年3月発行 No.9
宮前まちづくり協議会 事務局

飯高西中・東中閉校、飯高中学校開校

3月25日（金）飯高西中学校・飯高東中学校各体育館にて閉校式が実施されます。統合にあたり、地域住民代表、PTA代表、学校教職員、教育委員会職員から構成する松阪市飯高管内中学校統合準備委員会により、新しい統合中学校の校名、校歌、校章、教育内容、学校行事、スクールバスの運行等様々な項目について検討されました。そして、新学校名は「飯高中学校」に決定、校章については112点の応募の中から5点の優秀作品が選出され、その中から飯高在住角谷浩志さんのデザインが最優秀作品として表彰されました。校歌については、牧戸太郎さん作曲、作詞は両校生徒の応募作品の中から優秀賞が3点ずつ選出され、それをもとに作成されました。4月6日（水）に開校式が行われ、飯高中学校の新たな歴史が始まります。



飯高中学校校章

飯高中学校校歌（歌詞）について

- | | | |
|------|------|------------|
| 飯高東中 | 最優秀賞 | 三井 涼花（1年） |
| | 優秀賞 | 中川 真琴（2年） |
| | 優秀賞 | 森部 和歌子（3年） |
| 飯高西中 | 最優秀賞 | 竹川 綾音（3年） |
| | 優秀賞 | 木下 未那美（3年） |
| | 優秀賞 | 田村 歩奈美（3年） |

防災講演会が開催されました（飯高管内4地区住民協議会主催）

2月27日（土）三重大学教授 葛葉泰久（くずはやすひさ）先生（工学博士）による防災講演会が開催され、87名が受講されました。講演内容はおもに土砂災害の基本と自然災害の共通事項について。土砂災害の種類として土石流、がけ崩れ、地すべりがあり、このような災害が起こる前の前兆現象等についてのお話と、風水害や地震に対する防災として、居住している土地の条件を知る（己を知る）、備えとして、想像する（恐れる力）、調べる（敵を知る）、対策をとる（地震⇒耐震・家具固定等、気象災害・水害・津波⇒逃げる）ことが大事であり、三重県の災害情報提供システム等により情報入手する方法や地域住民の日常の構え方などについてお話いただきました。

受講者からは、「難しい事項もあったが、自然災害の中でもこの地域に関係のある土砂災害については理解することが出来たと思う。特に、たとえむだ足であっても避難することが大切であるとわかった。」との声が聞かれました。



珍布峠ウォーキングコース清掃作業

2月29日（月）宮前まち協観光部会・ガイドボランティア8名による清掃作業が行われました。今回は珍布峠から礫石区間の道の整備や、水はけの悪い場所の溝切り作業、礫石石碑周辺の落石や倒木の整理などを行い、景観も良くなりより歩きやすくなりました。



コミュニティ・スクール

2月5日（金）コミュニティ・スクール制度説明会&講演会が開催されました。以前皆さまにご協力いただきましたアンケート結果も公表され、色々な面での期待の高さが伺えました。CSマイスター高木和久先生の講演では、今までの社会教育や地域で子供を育てる事業のイメージ転換を図り、子どもたちを地域の一員として考え、子どもたちにとって「学校も地域の一部、地域も学びの学校」となるまちづくりをコミュニティ・スクールの制度を活かして行って欲しいと熱く語っていただきました。それが実現できれば本当に素晴らしいまちができると期待が膨らみました。



飯高駅からのお知らせ

第7回『珍布峠を歩いてみよう』キャンペーン実施！

珍布峠ウォーキングコースは、国分け伝説の史跡を巡るルート。“地域おこし”ともなっている風光明媚なこのコースを歩いてクイズに答えれば、特産品などの賞品が抽選で当たります。

キャンペーンの詳細については、4/1以降の飯高駅HPをご覧ください。

開催期間：平成28年4月1日（金）～5月8日（日）

開催内容：飯高駅の各施設で配布している「応募用紙」を手に、珍布峠ウォーキングコースを歩いてクイズに答えて下さい。その後、飯高駅所定の施設を利用して応募スタンプを押印すれば応募できます。

当選発表：平成28年5月末頃を予定しています。

注意：期間中、コースの一部で災害復旧工事が予定されています。基本的に徒歩での通行は可能ですが、通行の際には安全のために工事関係者の方に声掛けしてから通行していただきますようお願いいたします。

